

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美麻道の駅復興イベント事業
事業主体 (連絡先)	美麻道の駅復興イベント実行委員会 (実行委員会事務局：大町市美麻支所)
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,882,078円 (うち支援金：1,407,000円)

事業内容

平成26年11月22日に発生した長野県神城断層地震の影響により、道の駅ぽかぽかランド美麻の入浴施設に大きな被害を受けた。その後、入浴施設の建設工事が行われ、平成28年8月6日(震災から約1年8か月ぶり)にフルオープンとなった。

当事業は、美麻地域のシンボリック施設が新たなスタートを切ることで、活気に満ちた美麻を取り戻す事と、道の駅のフルオープンを広く周知することを目的に設立。美麻道の駅震災復興イベントとして、地域住民が参加し道の駅の復興を祝う。

本事業にはオープンセレモニーを行う短期型と、野菜販売用のマルシェラック製作や定期販売を行う「美麻マルシェプロジェクト」の継続型で構成。短期型は、道の駅復興を広く周知する事を重視し、継続型は今後の地域振興発展に繋げる。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① オープニングセレモニーでは、100名の方にご参加いただき、ロングテープカットで再スタートを切った。また、復興イベント(ステージ・ブース)にも1,000名程度の来場者があり、地域全体で復興を祝った。
- ② 復興イベント会場で、FM長野の公開生放送を行い美麻地区の魅力が県内に発信できた。
- ③ 地域住民が協力して作成したマルシェラックを利用し、ぽかぽかランド美遊で毎週末に野菜の販売が継続できている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ぽかぽかランド美麻は、宿泊・入浴・売店等を備える複合施設であり、美麻地区の重要な集客施設である。今後は、多くの方に喜んでいただけるような魅力ある施設を目指していく。

また、ぽかぽかランド美麻に併設するぽかぽかランド美遊では定期的な野菜販売を行う「美麻マルシェ」も継続的に開催していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【オープニングセレモニー】



【100mロングテープカット】

【目標・ねらい】

- ① 震災復興イベントの成功
- ② 美麻地域の魅力発信
- ③ 「美麻マルシェ」の継続

※自己評価【B】

【理由】

復興イベントは地域の大勢の皆さんにご参加いただき盛大に開催でき、地域の願いでもあったぽかぽかランドもフルオープンできた。
 また、「美麻マルシェ」も継続開催できている。